

マリでの滞在は首都バマコに限ってください。
＝セグー音楽祭には行かないでください。

マリの北部及び中部では、治安が崩壊しており、緊急時の対応は困難を極めます。マリでの滞在は首都バマコの市内に限ってください。それ以外の地域には通過も含め絶対に行かないでください。

あす2月1日（木）から4日（日）にかけて、マリ中部セグー州セグー市において「セグー音楽祭（FESTIVAL SUR LE NIGER）」が行われますが、国連筋は、この音楽祭はテロや誘拐の対象となる危険が非常に高いので、絶対に行かないようにと、注意喚起しています。

マリでは、首都バマコ市を除く全ての地域は危険情報「レベル4：退避勧告」及び「レベル3：渡航中止勧告」が出されています。

○在マリ日本国大使館

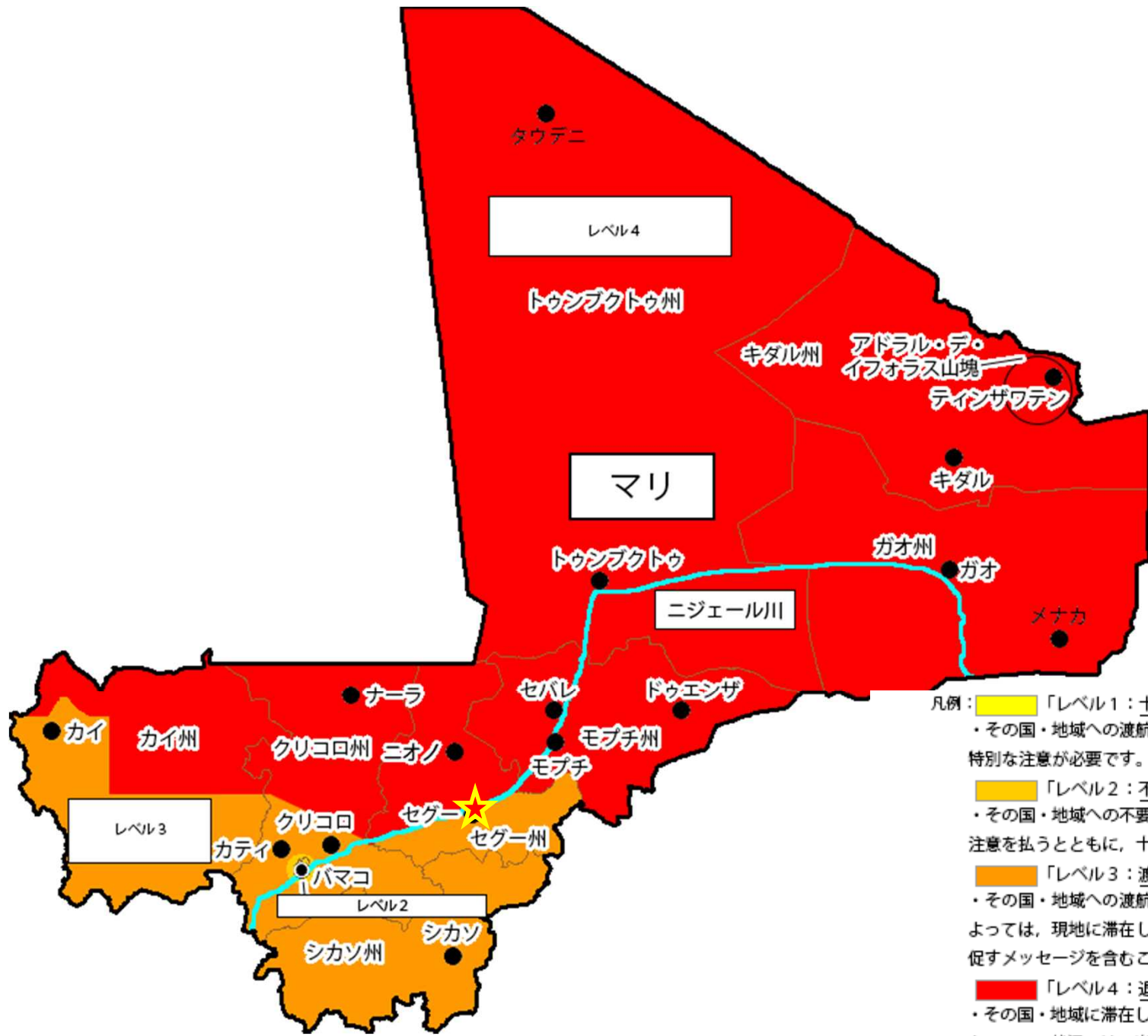
住所：Avenue du Mali, derrière le Ministère de l' Economie et des Finances,
Hamdallaye AC12000, Bamako Mali

電話：（国番号：223）4497-9220（代表）

F A X：（国番号：223）4490-4947

緊急電話（夜間，休館日）：（国番号：223）6675-3326

ホームページ：<http://www.ml.emb-japan.go.jp/j/index.html>



- 凡例：
- 「レベル1：十分注意してください。」
 ・その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。
 - 「レベル2：不要不急の渡航は止めてください。」
 ・その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。
 - 「レベル3：渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」
 ・その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。（場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。）
 - 「レベル4：退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」
 ・その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。